

固定観測点及び路線における路面状態推定システム

登録番号:特許 第4742388号

出願番号:特願2008-087051号 出願日:2008年3月28日 公開番号:特開2009-243884号 公開日:2009年10月22日
 発明/考案の名称:固定観測点及び路線における路面状態推定システム
 特許権者:独立行政法人土木研究所、一般財団法人日本気象協会

キーワード 冬期路面、路面情報、予測システム、路面温度

目的

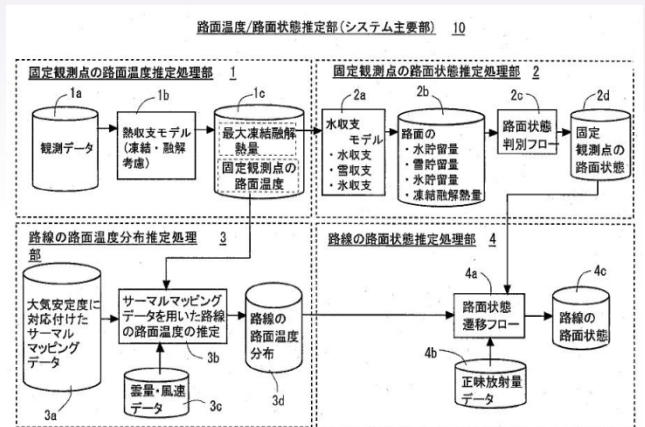
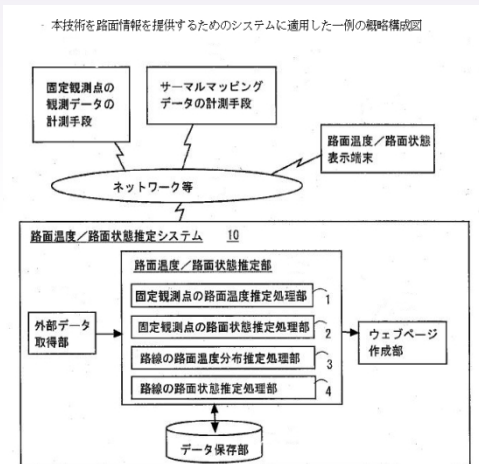
道路の路面情報の推定及び予測システムに監視、特に冬期における積雪や凍結等の路面状態の推定及び予測を行い、さらに固定観測点のみではなく路線の路面温度分布及び路面状態の推定及び予測を行うシステムである。

効果

冬期路面は、局所的に危険な状態が出現することが多いため、路面情報に空白区間があることは大きな問題であった。本技術では、固定観測点の観測データまたは予測データを用いることで、路線全体の実測を行うことなく、路線の路面情報を得ることができる技術である。

技術概要

本技術は、冬期における路面情報を推定するシステムであって、固定観測点の路面状態、路線の路面温度分布及び路線の路面状態を推定するシステムで構成され、これらの推定システムをもちいて、固定観測点の路面状態、路線の路面温度分布及び路線の路面状態の予測を可能とする技術である。



システム運用状況